

東光寺たより 87

文責 隆 英山

内容盛り沢山の休日♪

盆が過ぎても、時には家族総出で対応しなければならない法務が来るもので、まさに先日の土日がそうでした♪住職が研修に出かけ、その間の法務を前住職や副住職が対応するといった分刻みのスケジュールでした♪その中でも、遠方の親戚が墓参りで当山に集合するといった事案がございまして、依頼された訳ではありませぬが住職がお経を誦んだのであります♪皆喜んでみえたのでなによりでした♪また同時刻、遠方より法事で当山にござった当家は、前住職がお経を誦んで懇ろに供養しました♪副住職は故人の3回忌に向かってもらい、それぞれ乗り切ったとある休日の一刻でした♪



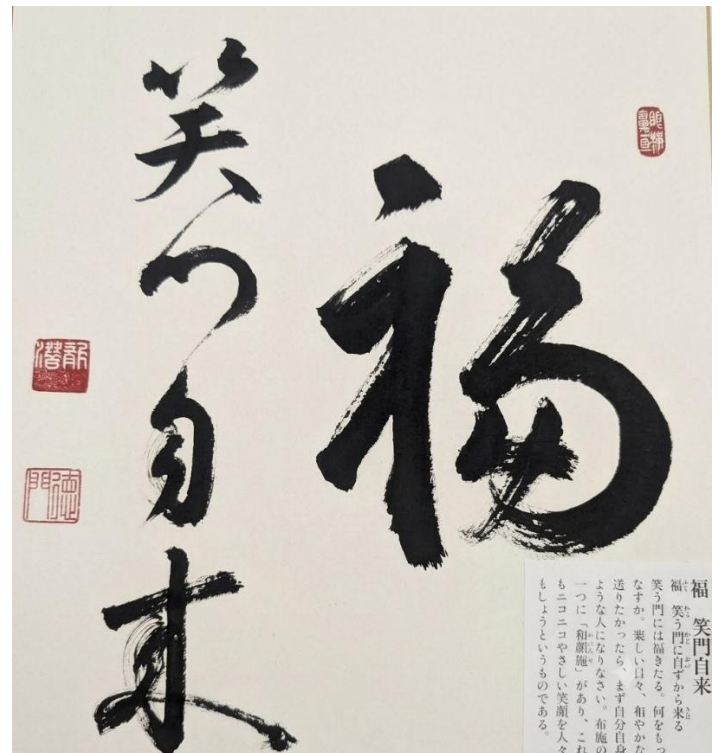
色紙展中間報告

前住職の色紙展も折り返し地点に到達し、色紙展が休みの際にはお持ち帰り用の色紙を新たに描いているのであります♪見に来て下さった方、ありがとうございます♪



笑う門には福来る♪

先日、山城の老師より色紙を拝受した住職であります♪それには“福笑門自来”と書かれておりました♪よく“いろはかるた”で見かける諺は表記のモノですが少し意味が違うと住職は考えます♪ですが、今自分に足りないモノは正にこの感情だと気づかされたのであります♪ここから住職の考察ですが、とんと笑う事をしなくなった自分に気づかされた気がして、意識して老師は送られたではなからうか？とさえ思うのであります♪ですが、意識して笑うのと心の底からの自然な笑いまたは“嘲り笑う”のとでは意味合いも違ってきますよね♪どの笑いが良いのかは？別として、当時、山城の道場に身を寄せていた住職は最初の頃はニコニコしていたような気がしましたが、2年3年と経つ内に厳しい顔つきになってゆき、その表情の変化を後輩に指摘された事がございました♪今まさにそんな顔になってるんだろなどとさえ思います♪時と場所にもよるのでしょうか、たまには笑う練習もしてみよっかなと思える住職♪そしたら、自ずから福も舞い込んでくるのかもしれないね♪



副住職の新たな拠点♪

先日、副住職が新たに鍼灸院をスタートさせたと、このたよりで伝えましたが新たにロゴが出来上がってまいりました♪「リヒト」という名前には、ドイツ語で「光」という意味が有ると前にもお伝えしましたのも記憶に新しいところでございます♪そして此度、9月連休中に関係各位の和尚を拝請しての門出を祝う祈祷會を行う運びとなり、今まさにその準備に余念がございません♪その様子をこのたよりでお伝えできればと存じます♪



岐阜リヒトはり・きゅう院

Acupuncture & Moxibustion

今シーズン最後の施餓鬼♪

表記の法會も、近所の老人ホームで無事に円成と相成の由でございます♪その報告をこのたよりでも綴りたい小生♪当日は車椅子や押し車や介添えでやってござる方々です♪お話の途中に、突然喋ってくる方、徘徊をされる方と様々でしたが、何かしらのレスポンスだと捉えるに難くない♪施設で人生の幕を閉じる方も少ない無い今日この頃でもあり、どのように人生の幕を閉じるか？最大のテーマです。願わくは、その人らしくと・・・



曼殊沙華が咲いてきました♪

「曼殊沙華」という名前は、サンスクリット語で「美しい花」「赤い花」「葉に先立って赤い花を咲かせる」といった意味を持つ（マンジュシャカ）が語源と言われており、仏教の經典の中で、蓮の花と並ぶ「天界に咲く花」として伝えられています。いつの間にか咲いてたんですよ♪慌てて、一眼レフで撮ってみて秋の到来を知るのでした♪周りには蒼い花が人知れず咲いていた台風前の一刻でありました



やがては彼岸へと・・・